科目名	社会福祉	講師	非常勤講師
履修時期	2年　前期	単位数	2
		時間	30

＜科目設定理由＞

社会保障や社会福祉の各制度は、制度別に医療・福祉などのサービスをバラバラに行い、専門職の側が一方的に守備範囲と内容を決めてサービスを提唱してきた経緯がある。しかし、1人の人間というトータルな存在である対象のために、それぞれの専門職が連携し対象を総合的に支えていくべきだとの認識が高まってきた。2010年にはWHOが多職種連携について、「保健・医療における多職種連携は、異なった職業的背景をもった複数の人びとが患者やその家族、サービス提供者や地域と一緒になってそれぞれの枠組みを超えて最高のサービスを包括的に提供するところに存在するものである」と述べており、健康と暮らしを支えるための様々な社会資源活用についての理解は重要である。
社会保障・社会福祉の基本的概念と社会資源について理解し、これからの看護職者に求められる「地域で多職種と協働する能力」を培うための基礎的知識を身につけることをねらいとして科目設定する。

学習目標	1．社会福祉・社会保障の必要性がわかる 2。看護者が社会福祉・社会保障を学ぶ意義がわかる 3，社会福祉のしくみ、実践方法について理解できる 4，ライフサイクル別に見た諸制度について理解できる 5，生活保護・社会保険制度について理解できる
学習内容	1、社会福祉・社会保障を学ぶ意義 2，社会保障と社会福祉 3、社会福祉のしくみと社会福祉実践 4，ライフサイクル別にみた社会福祉 こども・家庭の福祉 障害児・者の福祉 高齢者の福祉 5、地域包括ケアシステム 連携の必要性 6，生活保護 公的扶助制度 7，社会保険制度 年金制度 医療保険制度 介護保険制度 雇用保険制度 労災保険制度
授業形態	講義
評価方法および評価の観点	筆記試験
テキスト	ナーシンググラフィカ　健康支援と社会保障　社会福祉と社会保障
参考資料・図書	ナーシンググラフィカ　健康支援と社会保障　看護をめぐる法と制度
履修上の留意事項・受講条件	